

◆うち書きを自動計算させる方法

うち書きを自動計算させるためには、「前準備」－「正味財産科目の設定」にて、転記先科目を設定する必要があります。

例えば、基本財産の [191：土地] に指定／一般がある場合、以下のように設定します。

I 資産の部		II 負債の部	
1. 流動資産		1. 流動負債	
2. 固定資産		2. 固定負債	
(1) 基本財産		III 正味財産の部	
[191] 土地		1. 指定正味財産	
[301] 土地（指定）	→	[493] (うち基本財産への充当額)	(うち特定資産への充当額)
[303] 土地（一般）	→	2. 一般正味財産	
(2) 特定資産		[497] (うち基本財産への充当額)	(うち特定資産への充当額)
(3) その他固定資産			

まず、基本財産の [191：土地] に指定正味財産 [301：土地（指定）] と一般正味財産 [303：土地（一般）] の補助科目を設定します。

コード	補助科目名	カナ	期首残高	借税	貸税	正式名称
301	土地(指定)	トチテイ		0	00 00	土地(指定)
303	土地(一般)	トチイ川		0	00 00	土地(一般)

次に「前準備」－「正味財産科目の設定」にて、各補助科目に対して関連付けの設定をします。基本財産の [191：土地] の補助科目 [301：土地（指定）] は、指定正味財産に関連付けますから、[転記先科目] 欄に [493：(うち基本)指定] を選択します。

同様に、補助科目 [303：土地（一般）] は一般正味財産に関連付けますので、[転記先科目] 欄に [497：(うち基本)一般] を選択します。

コード	科目名	転記先科目
191	土地	
301	土地(指定)	493 (うち基本)指定
191	土地	
303	土地(一般)	497 (うち基本)一般